- 問1. 男子3人と女子2人がいる。次の並び方は何通りあるか。
 - 1. 全員を一列に並べる。 $_5P_5 = 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 120$ 通り
 - 2. 男女が交互になるように並べる。 $_{3}P_{3} \times _{2}P_{2} = 6 \times 2 = 12$ 通り
 - 3. 女子が隣り合うように並べる。

隣り合う女子をまとめて一人と考えると、4人の並べ方になるので、 $_4P_4$ 通り その各々の場合について、女子 2人の並べ方を改めて考慮すると、 $_2P_2=2$ 通りとなるので、並び方の総数は、 $_4P_4\times_2P_2=48$ 通り。

- 4. 全員を円卓に座らせるとき、並べ方は何通りあるか。 $\frac{_5P_5}{5}=4!=24$ 通り
- 5. 全員を円卓に座らせるとき、女子が隣り合うような並べ方は何通りあるか。 $\frac{{}_4P_4}{{}_4}\times 2=3!\times 2=12\, {\rm 通}\, 9$
- 6. 全員を円卓に座らせるとき、女子が隣り合わないような並べ方は何通りあるか。一人の女子の位置を固定すと、もう一人の女子の位置は、最初の女子の位置から数えて 3番目か 4番目である。残りの 3席に男子の座らせ方は 3!=6だから、全部で、 $\frac{4P_4}{4} \times 2 = 3! \times 2 = 12$ 通り チェック 12+12=24
- 問 2. 5 コの数字、1, 2, 3, 4, 5 の中から異なる数字を用いてできる、次のような整数は何個あるか。
 - 1. 4桁の整数 $_{5}P_{4} = 5 \times 4 \times 3 \times 2 = 120$ 通り
 - 2. 4桁の奇数

一の位は、1, 3,5 の 3 通り。一の位の数字を決めたとき、残りの数字は 4 コ。それらを用いた千、百、十の位の数字の並べ方は、 $_4P_3$ 通り。ゆえに、 $3\times_4P_3=3\times4\times3\times2=72$ 通り

- 3. 4 桁の偶数
 - 一の位は、2, 4 の 2 通り。一の位の数字を決めたとき、残りの数字は 4 コ。それらを用いた千、百、十の位の数字の並べ方は、 $_4P_3$ 通り。ゆえに、 $2\times_4P_3=2\times4\times3\times2=48$ 通り

チェック 72 + 48 = 120

- **問3.** 6 コの数字、0, 1, 2, 3, 4, 5 の中から異なる数字を用いてできる、次のような整数は何個あるか。
 - 1. 4桁の整数

千の位は、1, 2, 3, 4, 5 の 5 通り。千の位の数字を決めたとき、残りの数字は5 コ。それらを用いた百、十、一の位の数字の並べ方は、 $_5P_3$ 通り。ゆえに、 $5 \times _5P_3 = 5 \times 5 \times 4 \times 3 = 300$ 通り

2. 4桁の偶数

一の位は、0, 2, 4 の 3 通り。一の位の数字を決めたとき、残りの数字は5 コ。それらを用いた千、百、十の位の数字の並べ方は、 $_5P_3$ 通り。ゆえに、 $3\times_5P_3=3\times5\times4\times3=180$ 通り。ところが、千の位は0 となり得ないからその場合を引かなければならない。千の位が0 で一の位が2 または4 となる場合の並べ方は、 $2\times_4P_2=24$ 通り。ゆえに、求める数は180-24=156 通り。

3. 4桁の奇数

一の位は、1, 3, 5 の 3 通り。一の位の数字を決めたとき、残りの数字は 5 コ。ところがこの 5 コには 0 も含まれている。千の位の数字は 0 にはなれないので、千の位に置ける数字は 4 通り。残りの百、十の位の数字の並べ方は、 $4P_2=12$ 通り。ゆえに、 $3\times4\times4P_2=3\times4\times4\times3=144$ 通り。これが、求める数である。